



# ぶらっと通信

HP: おおい町里山文化交流センター [検索](#)

おおい町立名田庄図書館 [検索](#)



〒917-0382 福井県大飯郡おおい町名田庄久坂 3-21-1 ◆名田庄公民館 ☎0770-67-3250 ◆名田庄図書館 ☎0770-67-3703  
(開館 9:00~22:00) (開館 9:00~18:00)

6月

7月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	27	29
30						

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			



は休館日です。

休館中の図書の返却は、ぶらっと  
正面玄関横の返却ポストをご利用く  
ださい。  
※CD、DVD、町外から借りた図書は、  
開館中にカウンターへ直接返却くだ  
さい。



～ 49年6ヶ月分の『キネマ旬報』を中心に ～ 6月3日(月)まで開催 ※行政ポイント対象事業

## 6月の行事予定

- |         |             |                                  |
|---------|-------------|----------------------------------|
| 2日(日)   | 14:00~14:45 | ミニ実験とかがくのおはなし会 内容「かがくマジック」【図書館】  |
| 3日(月)まで | 10:00~16:00 | 「映画館のない名田庄で、映画資料展。」【公民館】         |
| 5日(水)   | 13:30~15:30 | 布絵本の会【図書館】                       |
| 8日(土)   | 13:30~昼の部   | 名田庄太鼓保存会「勇粋連」発足 30周年記念コンサート 【貸館】 |
|         |             | 昼の部/13:30 開場 14:00 開演            |
|         | 18:30~夜の部   | 夜の部/18:30 開場 19:00 開演            |
| 9日(日)   | 11:00~      | なたんしょう太鼓祭 11:00スタート              |
|         |             | 11:30 開場 12:00 開演                |
| 10日(月)~ | 9:00~       | 「木戸口武夫写真展」 24日まで                 |
| 13日(木)  | 10:30~11:30 | 出張図書館(あつとほ~むいきいき館)【図書館】          |
|         | 16:20~16:30 | おはなしのへや【図書館】                     |
| 16日(日)  | 13:30~15:30 | 名田庄多聞の会                          |
| 22日(土)  | 19:00~20:45 | 郷土の人                             |
|         |             | 【図書館・公民館合同講演会】                   |
| 27日(木)  | 10:30~11:30 | 出張図書館                            |
|         |             | (あつとほ~むいきいき館)【図書館】               |

### ☆6月のピックアップ行事☆

#### 木戸口武夫写真展

サラリーマン時代から研磨炭生産の  
様子などの写真展を特設ギャラリー  
で開催!  
期間:6月10日~6月24日

#### 《第41回名田庄多聞の会》

食べるフランス・飲むフランス

～食を通して知るフランス～

日時 6月16日(日) 13:30~15:30

場所 里山文化交流センター 活動室

講師 平山 弓月氏(フランス文化研究者・元大学教授)

食卓を囲み、共に食事を楽しむことを生活の中で最も大切に  
するフランス人。

フランス文化について楽しくお話を聞きましょう!

※日程は都合により変更する場合があります。最新の情報は館内掲示やホームページをご覧ください。

おおい町婦人福祉協議会代表

《西 美佐子さん》

この欄では、「あなたにスポット！」と題して、いろいろな活動をしている方にご登場いただき、紹介しています。

今回は、地域での福祉活動のリーダーとして活発に活動しておられる、おおい町婦人福祉協議会代表の、西 美佐子さん（下）をご紹介します。

「この『婦人福祉』について、みなさんにもっと知ってもらいたいなと思います」  
「ボランティアは強制するものでもないし強制されるものでもないですよ〜」



『福井県婦人福祉協議会』は昭和 35 年に発足され（発足当時の名称は『福井県婦人福祉推進協議会』）、全ての婦人が主体的な人間として尊厳されるよう、婦人の保護や福祉向上を願って創立された婦人団体です。初代会長には旧大飯町出身の猿橋ユリ氏が就任されました。

主な活動としては、環境浄化活動、婦人の生活や身の上相談、結婚相談などがあります。また、昭和 62 年より始まった「出かける婦人福祉」では、各地域での女性の知識向上、悩みごと相談、青少年非行防止などについて研鑽し、明るく幸せな家庭作りの支援を図るなど、長きにわたり活発に活動している団体です。去年は、小浜・若狭地区合同の「出かける婦人福祉」の研修が、里山文化交流センターで開催されました。

西さんは、この婦人福祉協議会活動に 15 年前から参加し、今年はおおい町婦人福祉協議会（会員数 130 名）の代表となりました。（事務局/社会福祉協議会）

「今まで、たくさんの先輩方が頑張ってくれたので、そのご苦勞を思いながら、しっかり受け継いでいかなければ……。皆さんにご迷惑をおかけしないように自分なりに精一杯やっています。会員の仲間がそれぞれに自分の意見を言うてくださることで、それが自分への力にもなります。」と話され、誠実で心温かな人柄がうかがえます。

ボランティア作りも!



いきいき館の草むしりやガラス拭き、国道沿いの空き缶拾い、バス停清掃、給食ボランティアなど、婦人福祉の皆さんが中心となってあちらこちらで活躍されています。また、小物を作って高齢者の方にさしあげるといった活動もされています。「喜んでいただけるかな…どんな方が使ってくださるのかな…」と、想像しながら作るのも楽しみのひとつ…と、にっこり柔らかな笑顔で話されました。



年に一回視察研修があり、今までにいろいろな福祉施設を訪問されています。なかでも印象に残っているのが、入所者の方がクッキー作りや、紐で編んだカバンやブックカバー作りなど、一人ひとりに合った作業（仕事）を楽しんで取り組んでおられる施設があり、とても学ぶことが多かったそうです。これらの視察経験をふまえて、今年は身近なところの施設訪問を考えているそうです。

「集まれば、よく笑い、きどらず気楽に話し合える仲間なんですよ。」「ボランティアは強制するものではないし、強制されるものでもないですよ〜。草むしりもみんなですれば、お喋りしながら楽しんでできるし、仲間作りにもなります。これから、もっと若い人たちにもこんな活動に参加してほしいですね。」と今後の課題にも触れられ、「婦人福祉」の活動を少しでも皆さんに知っていただき、ボランティアの輪が広がっていくことを強く願っておられました。



小浜警察署・名田庄駐在所より

アポ電に注意!

自宅に、資産や家族構成を質問するような電話がかかってきたら、すぐに電話を切り、絶対に答えないようにしてください。そのような電話がかかってきたらすぐに『110番』してください!

事件発生時・連絡先…0770-52-0110

注意



令和元年となり一ヶ月が過ぎようとしています。皆さんはもう平成から令和にスムーズに切り替えられましたか?

さて、公民館も令和と共に 5 月より主事として中村 鈴恵（名田庄拳野）が着任しました。どうぞよろしくお願いいたします。





## 館内行事より

### 野山の散策と野鳥観察 (5/3)

辻義次さん・堀孝敏さん・井尻雅己さんを講師に、『野山の散策と野鳥観察』に出かけました(参加者 23 名)。散策先の頭布山青少年旅行村ではあちこちから鳥の音が聞こえ、双眼鏡で姿を観察しました。「おおるり」は“声はすれども姿は見えず”・・・でしたが、やっと見つけることができ、大歓声!

この日は天候に恵まれ、帰省中のお孫さん連れや家族で参加の方も多く、新緑の中、散策と野鳥観察を楽しみ、名田庄の自然を満喫しておられました。(名田庄公民館生涯学習推進委員会主催)



### すくすく広場 (5/10)



入園前の乳幼児の遊びの場「すくすく広場」がぶらっとでありました。保健師や保育士を交えてのお母さんどうしの情報交換や“ブランケットファミリー”(読み語りボランティア)の方に絵本を読んでもらったり、リトミック遊びなどをして楽しく過ごしました。

(あっとほ〜むいきいき館保健福祉室主催)

### 図書館まつり (5/12)

午後 1 時スタートで、古雑誌市が始まり、ブランケットファミリーのおはなし会(おむすびころりん群読、絵本他)に続き、若狭ウインドアンサンブルミニコンサートがありました。コンサートでは、約 20 人のメンバーが、いろいろな楽器の説明をしながら子ども向けの曲を中心に演奏をされ、子どもたちも大喜びでした。最後にアニメ上映があり、大人から子どもまで、たくさんの人でにぎわいました。



(名田庄図書館主催)

名田庄図書館・名田庄公民館 合同講演会 第 12 回 郷土の人

入場無料

# どうして炭づくり?

サラリーマン時代の青年団活動・脱サラ・炭との出会い

2019 年 6 月 22 日 (土) 午後 7 時~午後 8 時 45 分

場所/おい町里山文化交流センター(ぶらっと)ホール

【講師】製炭師 木戸口 武夫 氏



問い合わせ 名田庄図書館 0770-67-3703

# 【新しい本】

新着本は、図書館入口の掲示板でも公開しています。  
図書館のホームページから、検索や予約もしていただけます。

## ◆ しらべる・ちしき ◆

『宇宙(講談社の動く図鑑 MOVE)』 渡部 潤一監修  
『勉強する意味がわかる!こども学問のすすめ』

齋藤 孝

『12才までに考えたい将来のこと』 花まる学習会  
『うまれたよ!イモリ』 関 慎太郎写真・文  
『きょうりゅうのおおきさってどれくらい?』

大島 英太郎

『植村直己 冒険に生きる』 岩貞 るみこ  
『イワシ むれでいきるさかな』 大片 忠明

## ◆ えほん ◆

『ねえねえパンダちゃん』 西村 敏雄  
『あみかけクジラ』 川村 たかし文 赤羽 末吉絵  
『ぺんぎんのびむとぼむ』 ティック ブルーナ  
『どうぶつたちのうた』 二宮 由紀子文 中新井 純子絵  
『とうもろこしつぶこさんのへんしんサロン』 植垣 歩子

## ◆ ものがたり ◆

『鹿の王 水底の橋』 上橋 菜穂子  
『らくごで故事成語笑辞典』 斎藤 洋  
『大渋滞』 いたう みく  
『ちいさなハンター どうぶつのかぞく チーター』  
佐藤 まどか  
『ノウサギのムトゥラ 南部アフリカのむかしばなし』  
ビヴァリー ナイドゥー

# 【新着本】 一般向け

## ◆ インフィクション ◆

『強制不妊 旧優生保護法を問う』 毎日新聞取材班  
『穂高小屋番レスキュー日記』 宮田 八郎  
『弟子・藤井聡太の学び方』 杉本 昌隆  
『樹木希林さんからの手紙』  
NHK『クローズアップ現代+』 + 『知るしん』 制作班

## ◆ 実用書 ◆

『冷凍つくおき』 nozomi  
『大谷翔平二刀流の軌跡』 ジェイ パリス  
『子どもと作れる 12か月のパン』 吉永 麻衣子  
『もしも世界に法律がなかったら』 木山 泰嗣  
『現代湯治全国泉質別温泉ガイド』 日本温泉科学会監修  
『こんなカンタンなことで  
子どもの可能性はグングン伸びる!』 瀧 靖之  
『収納が、ない!』 おさめ ますよ  
『福井県の山』 日本山岳会福井支部

## ◆ 小説・文学 ◆

『マジカルグランマ』 柚木 麻子  
『シーソーモンスター』 伊坂 幸太郎  
『泥の銃弾 上・下』 吉上 亮  
『うちの子が結婚しないので』 垣谷 美雨  
『隠居すごろく』 西條 奈加  
『呪護』 今野 敏  
『トリニティ』 窪 美澄  
『チンギス紀 4 遠雷』 北方 謙三  
『英雄の条件』 本城 雅人  
『肖像彫刻家』 篠田 節子  
『落花』 澤田 瞳子  
『カゲロボ』 木皿 泉  
『中野のお父さんは謎を解くか』 北村 薫  
『帰還』 堂場 瞬一  
『短歌ください 双子でも片方は泣く夜もある篇』

穂村 弘

福井県の代表的な山をカラー、見開き単位で紹介したガイドブック。コースの歩行時間・距離、累積標高差、技術度、体力度、登山適期、写真、地図など、役立つ情報が満載。

芸術の道を諦め、八ヶ岳山麓で銅像職人として再出発した正道。しかし彼の作品には、なぜか魂が宿ってしまう。亡き両親、高名な学者、最愛の恋人……銅像たちが語り始めたホンネとは…。人生100年時代の人生ドラマ。

東日新聞四日市支局長の水死体が発見され、警察は事故死と判断。新人時代に同じ支局だった同期3人が、真相究明に乗り出す……

## ◆◆ 貸出・予約の多い本 ◆◆ (H31.4~R1.5)

### ◆ 貸出 ◆

『機捜 235』 / 今野 敏  
『まんがでわかる!頭のいい説明「すぐできる」コツ』  
/ 鶴野 充茂  
『傲慢と善良』 / 辻村 深月  
『わたし、定時で帰ります。』 / 朱野 綿子

### ◆ 予約 ◆

『そして、バトンは渡された』  
/ 瀬尾 まいこ  
『カゲロボ』 / 木皿 泉  
『ひとつむぎの手』 / 知念 実希人  
『とめどなく囁く』 / 桐野 夏生

☆図書館雑誌記帳☆ 図書館の本は日本十進分類法に基づいて分類し並べてあります。5月に元号が「令和」になったことで「れいわ」を「010」と読み替えて「010」の分類の本を特集しようと思ったら「010」は図書館関連の本。令和は図書館の時代?勝手に想像しています。